

平成27年6月

内閣府 沖縄総合事務局
那覇港湾・空港整備事務所

平成27年度 那覇港の事業概要について

那覇港は、離島県沖縄における生活物資の搬入を主とした流通港湾として重要な役割を果たしています。

沖縄県の自立型経済の構築に向けた基盤の整備、世界水準の観光リゾート地の形成に資する旅客船施設の整備及び日本とアジアとの架け橋となる物流拠点を整備するために、平成27年度においては、以下のプロジェクトを実施していきます。

那覇港 新港ふ頭地区 老朽化対策事業

那覇港 浦添ふ頭地区 国内物流ターミナル整備事業

那覇港 泊ふ頭地区 旅客船ターミナル整備事業

那覇港 浦添ふ頭地区 臨港道路整備事業

那覇港 新港ふ頭地区 臨港道路整備事業

那覇港・那覇空港 航空写真



那覇港 泊ふ頭地区 旅客船ターミナル整備事業

那覇港 新港ふ頭地区 老朽化対策事業
平成 27 年度事業費：2 億 8 千万円

1. 事業概要

那覇港は沖縄の生活を支える物流拠点であり、防波堤（新港第一）はその那覇港の第一線防波堤として安定した物資輸送のための重要な役割を担っており、復帰当初から整備が進められ、昭和 58 年に完成しています。

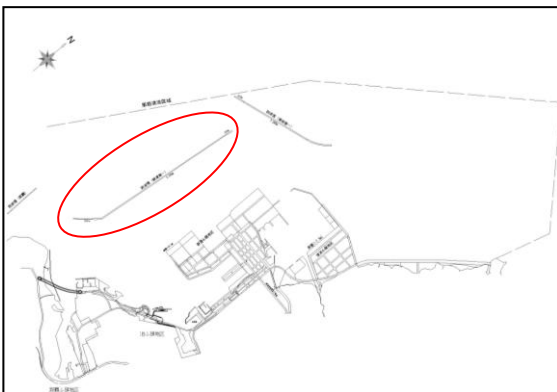
防波堤（新港第一）は、整備完了から 30 年近く経つことによる施設の老朽化が懸念されているところです。また、東日本大震災の発生から津波対策としての防災機能強化が求められています。そのため、平成 24 年度より防波堤（新港第一）の改良に着手し、平成 29 年度を目標に機能強化を図ることとしています。

2. 全体計画

事業期間：平成 24 年度～平成 29 年度完成予定

事業内容：防波堤改良

3. 位置図・写真



↓ 防波堤（浦添第一）H26.3 現在



那覇港 浦添ふ頭地区 国内物流ターミナル整備事業
平成 27 年度事業費: 10 億 6 千万円

1. 事業概要

那覇港新港ふ頭地区では、船舶や荷役作業の輻輳により作業効率の低下を招いていることから、浦添ふ頭地区に国内物流ターミナルを整備し、新港ふ頭地区を利用する海運業者及び港運業者の一部を浦添ふ頭地区へシフトすることで、新港ふ頭地区の混雑解消及び荷役作業効率の向上を図ります。

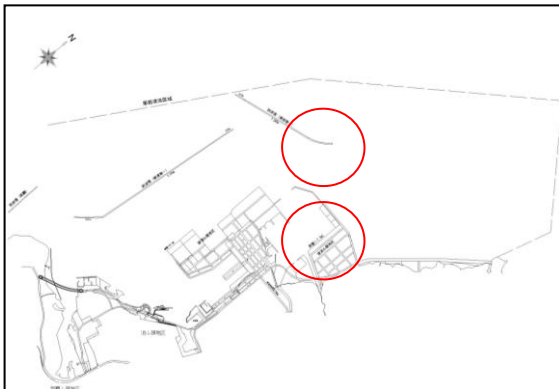
岸壁 (-7.5m) 2 バースは平成 15 年度に完成しているものの、接岸時に船舶動揺による係留索の切断事故や荷役障害、岸壁損傷事故が発生していたことから、港内の静穏度を確保するために、平成 18 年度より防波堤 (浦添第一) の延伸工事に着手しており、平成 29 年度完成を目指し整備を進めています。

2. 全体計画

事業期間: 平成 18 年度～平成 29 年度

事業内容: 防波堤築造

3. 位置図・写真



↑ 防波堤 (浦添第一) H26.3 現在

← 岸壁 (-7.5m)

那覇港 泊ふ頭地区 旅客船ターミナル整備事業
平成 27 年度事業費:4 億 3 千万円

1. 事業概要

那覇港に寄港するクルーズ船は、係留施設の不足から外貿コンテナ及び一般貨物船が多く利用する新港ふ頭での受け入れとなることから、安全上の問題や荷役作業効率の低下を招いていました。一方、那覇港及びその周辺には大規模震災時に緊急物資等を受け入れる耐震岸壁が未整備のままでした。

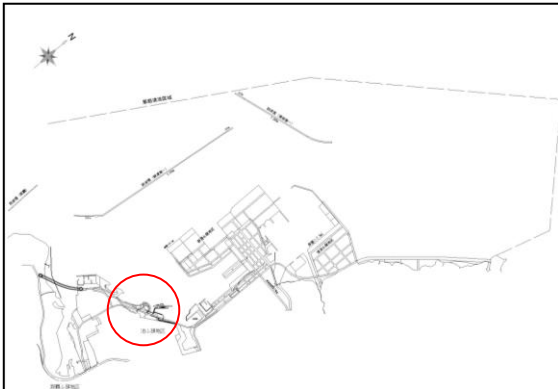
以上の問題に対応するため、平成 18 年度から泊ふ頭にて、耐震機能も備えた旅客船ターミナル整備事業に着手し、平成 21 年 9 月に一部暫定供用を開始しました。また、平成 26 年 8 月には道路（若狭 2 号線）の共用を開始し、那覇以南へのアクセス機能向上が図られました。現在は平成 25 年度からドルフィン部の岸壁化の工事を実施しており、平成 29 年度の完成を目指しています。

2. 全体計画

事業期間：平成 18 年度～平成 29 年度完成予定

事業内容：ドルフィン部の岸壁化

3. 位置図・写真



大型旅客船バース H27.3 現在↓



那覇港 浦添ふ頭地区 臨港道路整備事業
平成 27 年度事業費:5 億 4 千万円

1. 事業概要

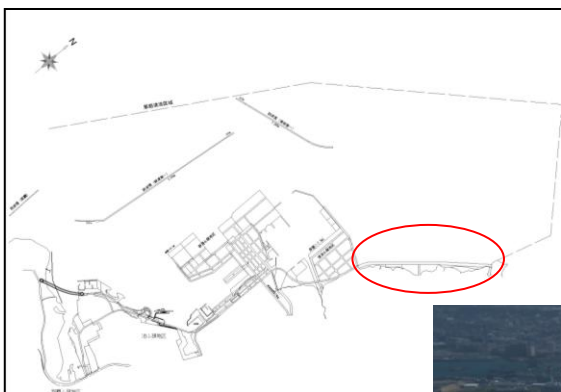
沖縄本島の物流拠点である那覇港から本島中北部方面への物流は、浦添ふ頭以北の臨港道路が未整備であるため、慢性的な交通渋滞が続いている市街地を經由し輸送することを余儀なくされています。このまま推移すると、那覇港の発生集中交通のみならず一般交通にもきわめて深刻な影響を及ぼすことが予想されることから、那覇港から中北部方面への臨港交通機能を強化し、港湾物流の円滑化を図るため、臨港道路（浦添線）の整備を行っていきます。なお、実施に当たっては、自然海岸保全のため、当初の埋立方式から一部区間について橋梁方式へ変更を行っており、平成 20 年代後半完成を目指し鋭意整備中です。

2. 全体計画

事業期間：平成 17 年度～平成 20 年代後半完成予定

事業内容：道路、橋梁

3. 位置図・写真



橋梁 H27.3 現在 ↓



橋梁イメージパース ↓



那覇港 新港ふ頭地区 臨港道路整備事業
平成 27 年度事業費:3 億円

1. 事業概要

那覇港と背後の主要アクセス道である臨港道路港湾 1 号線及び周辺の都市内道路は慢性的な渋滞が発生しており、円滑な港湾貨物の輸送に支障をきたしています。今後、総合物流センターの整備等の港湾機能の強化が進むにつれ、ますます港湾 1 号線の混雑が懸念され、那覇港を利用する港湾関連車両の交通の円滑化が大きな課題となっています。

このため、臨港道路若狭港町線を整備し、那覇港の港湾関連車両の交通の円滑化を図ります。なお、本事業は、西海岸道路の一部（那覇北道路）として位置づけられており、港湾・道路の合併事業として整備を行います。

平成 26 年度から土質調査及び予備設計を行い、現地着手へ向けた調整、準備を進めています。

2. 全体計画

事業期間：平成 26 年度～平成 30 年代後半完成予定

事業内容：道路

3. 位置図・写真

